

2021-22年度(令和3-4年度) の日事連の取り組み報告(成果の評価)

- 日本建築士事務所協会連合会/BIMと情報環境WG
- 2022.3.24 建築BIM推進会議第8回



1. 日事連のBIM普及・教育に対する姿勢

- 第1回BIM推進会議で提示した5策

策1: BIM活用の裾野を広げる(◎)

策2: 建築士事務所の活用能力を高め、積極活用を支援(◎)

策3: BIMの社会的基盤をつくる(＊)

策4: ベンチマークとなるプロジェクトをつくる(＊)

策5: 未達成の社会課題に取り組み、未来社会を先取りする

→ ＊は、国土交通省建築BIM推進会議にて取り組み、あるいは連携。

→ ◎は、現在のBIMの普及状況、日事連会員事務所の約8割が30人以下の事務所である現状に即し、中小事務所に資する普及・教育に関する活動に注力。

いずれも建築設計三会の所属会員に成果を共有する。

2. 活動内容(今年度実施)

【普及活動】

- BIM活用アイデアコンペティション開催
- 会誌連載記事にて先導的なBIM活用事例情報を提供
- BIMに関する基礎情報・利用情報などを一元化する
BIMポータルサイトの構築と運用開始

【教育】

- BIMセミナー(オンライン)開催
- 教育機関・ベンダー各社などとの連携を深化

3. 活動報告: マロニエBIMコンペ

BIM活用アイデアコンペティション開催

BIM利用による設計コンペを主催し、建築士・学生に対し、BIM設計の導入意欲の喚起、BIM活用能力の向上・積極活用のきっかけとすることを目的とし2015年より開催。

今年度は、国土交通省の国庫補助事業として福岡・熊本・栃木3県の地域を超えた運営協力により開催。BIMによる社会課題(地域再生)解決をサブテーマとした。

マロニエ BIM 設計 Remote Presentation コンペティション 2021

参加者募集 / 参加費無料

応募条件: 学生 - 1級建築士の受験資格要件に定められた学校に在籍する学生 (個人)
 社会人 - 建築士事務所の所属 (個人)
 エントリー受付: 2021年10月11日~11月 8日
 コンペ実施期間: 2021年11月 1日~11月10日23:59迄
 一次審査通過者発表: 2021年11月16日
 エントリー及び作品提出方法: WEBサイト及び専用サーバー設置
 課題発表: エントリー後、コンペ開始直前に発表(詳細はWEBサイト参照)
 ※課題は学生および社会人共に同一テーマとします
 ※11月1日18:00~ワークショップ(オンライン)開催
 副賞: 有(後日公開)

BIM 設計コンペ最終公開審査会 2021. 11. 26 [金]

各賞 最優秀賞: 学生・社会人共通で1組 優秀賞: 学生部門-最終選考作品から3組程度 社会人部門-最終選考作品から3組程度	開催方法 プレゼンテーションはリモートにて実施 審査風景オンラインにて配信		
審査委員長 シーラカンス K&H 代表取締役 東京都大学教授 堀場 弘 氏	コーディネーター兼審査委員 建築家 慶応義塾大学政策メディア研究科教授 堀IKDS 代表 池田 靖史 氏	審査委員 機オンデザインパートナーズ 代表 東京理科大学准教授 明治大学特別招聘教授 西田 司 氏	審査委員 熊本大学 大学院先端科学研究部(建築系) 准教授 大西 康伸 氏
審査委員 (一社) 日本建築士事務所協会連合会 理事 BIMと情報環境WG 主宰 (一社) 栃木県建築士事務所協会 会長	佐野 吉彦 氏 佐々木 宏幸 氏	(一社) 福岡県建築士事務所協会 会長 (一社) 熊本県建築士事務所協会 会長	岩本 茂美 氏 南 孝雄 氏

開催趣旨
 本コンペティションは、2015年に(一社) 栃木県建築士事務所協会が主催にて関東地域の建築を学ぶ学生のBIM技能向上を目指して始まりました。その後、参加者の枠を全国の学生及び実務者に拡大しました。今年度からは国土交通省の国庫補助事業として(一社) 日本建築士事務所協会連合会が主催となり、今回においては福岡県、熊本県と栃木県の地域を超えた運営協力により開催することとなりました。
 今回のコンペティションは、建築におけるBIMの活用により社会へ貢献できることを建築業界内だけでなく、一般の方に広めることを目的とし、出身や所属に関係なく幅広く募集いたします。

主催 (一社) 日本建築士事務所協会連合会 後援 国土交通省
 共催 (一社) 福岡県建築士事務所協会 熊本県
 (一社) 栃木県建築士事務所協会 茨城県
 (一社) 熊本県建築士事務所協会 (公社) 日本建築士会連合会
 (公社) 日本建築協会 (一社) 日本建築学会、建築情報学会

皆様の積極的な
 応募・参加を
 お待ちしております!

申し込み問合せ TEL 092-473-7673 (担当: 小西) ご応募は
 (一社) 福岡県建築士事務所協会 FAX 092-473-7278 こちらから! →
 マロニエBIM設計コンペティション2021実行委員会 MAIL info@f-aa.jp
 URL http://www.marronnier-bim.com/

3. 活動報告:マロニエBIMコンペ

BIM活用アイデアコンペティション開催

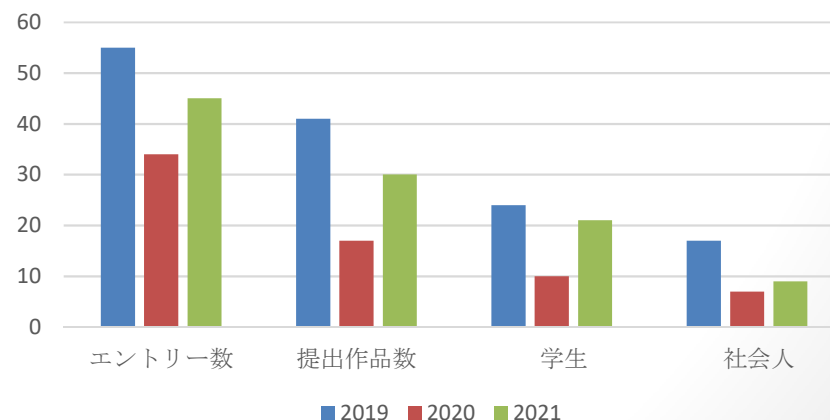
マロニエBIM設計コンペティションは2019年度より、学生だけでなく社会人にも対象を拡大。

2020年度はコロナ禍の影響で開催が難しい状況となったものの、オンラインでの開催体制を整え、無事に開催。2021年度にはその知見を活かし、コロナ禍においても参加者を確保した状態でコンペを実施し、受賞者を決定した。

マロニエBIM設計コンペティションは2023年度も継続予定。

	2019年度	2020年度	2021年度
エントリー数	55	34	45
提出作品数	41	17	30
学生	24	10	21
社会人	17	7	9

マロニエBIM設計コンペティション実績数推移



3. 活動報告：会誌「日事連」での連載

BIMの普及推進を目的として、最新情報の紹介、基礎知識の提供など、幅広い視点からBIMやAIをめぐる記事を掲載。

2021年5月からは「実践編」として、各地の中小事務所を中心に、BIMの導入経緯や活用事例、BIMを活用した今後の事業展開などの記事を掲載。2カ月に1度の連載で、現在までに通算17回掲載、今後も継続して掲載していく。

<実践編の掲載状況>

- 第12回 BIMが照らす、これからの建築設計の世界(栃木県)
／Archicad
- 第13回 小規模建築士事務所におけるBIMの効果と変化
(京都府)／GLOOBE
- 第14回 BIMの導入でさらなる高みへ(福岡県)
／Vectorworks
- 第15回 地域一体となって協働体制を構築し、BIM、
そして建設DXを推進(山形県)／Revit
- 第16回 建築DXの核となるBIMデータを使いこなし、
社会革新に不可欠な技術者を目指して
(鹿児島県)／Archicad
- 第17回 BIM活用に必要だった意識改革(香川県)
／GLOOBE



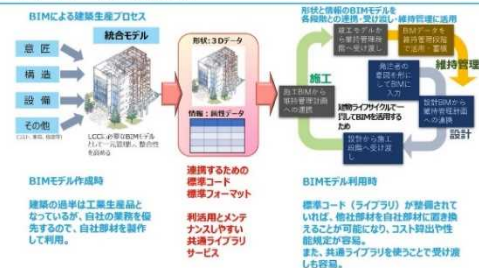
3. 活動報告：BIMセミナーの開催

BIMを導入していない建築士事務所や導入しているが活用できていない建築士事務所の開設者・管理建築士に向けて、BIMのメリットや活用事例等を紹介することにより、BIMに対する懸念点の解消等を図り、BIM導入を検討してもらうきっかけとしてもらうべく、セミナー動画を作成し、全国の建築士事務所協会に展開、地域の実情に応じてセミナーを開催した。

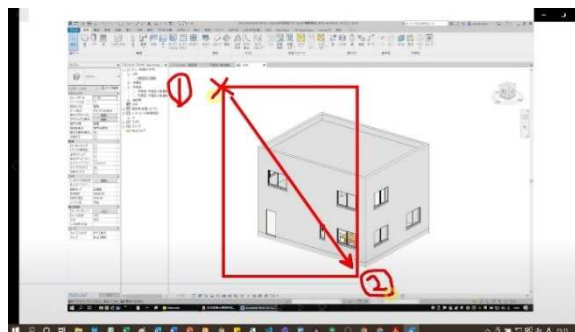
＜セミナープログラム＞

- 1) BIMをめぐる動き・・・20分
- 2) BIMの使い方、できること・・・115分
- 3) BIMの活用事例(3事例)・・・70分

ライブラリ（コード）の標準化



BIMセミナー 1社

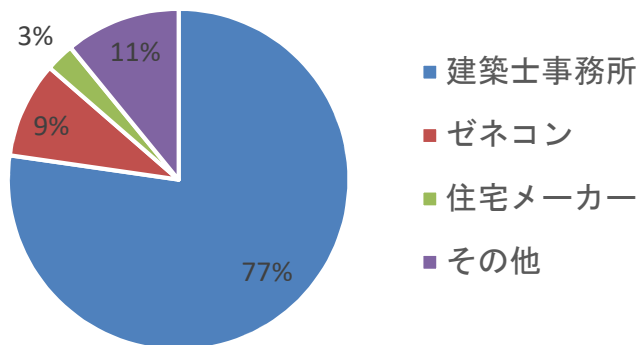


3. 活動報告：BIMセミナー実施状況(令和4年2月末時点)

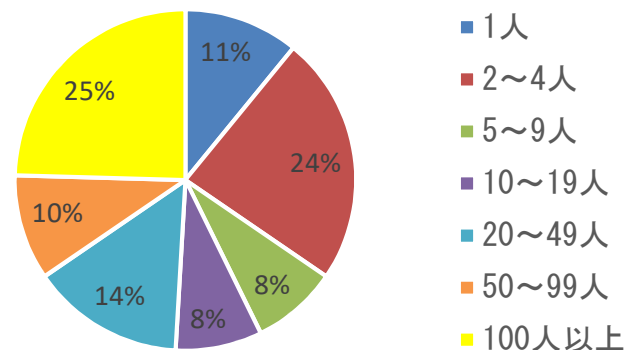
- ・12都府県で14回実施(オンライン配信含む)
- ・受講者総数 375人

<受講者アンケートより>

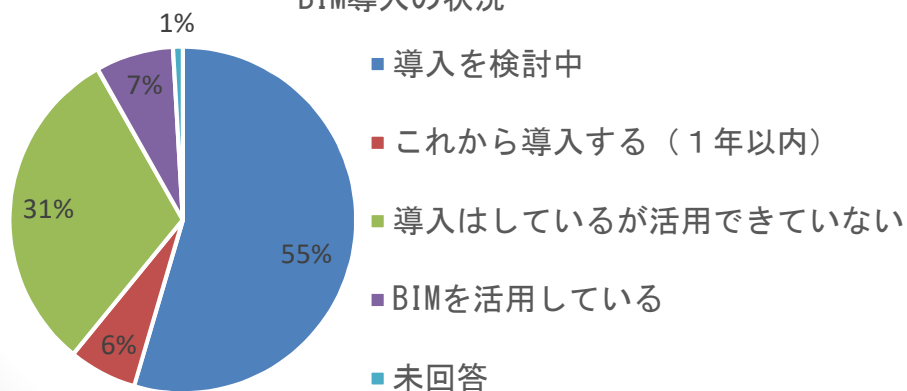
受講者の業種



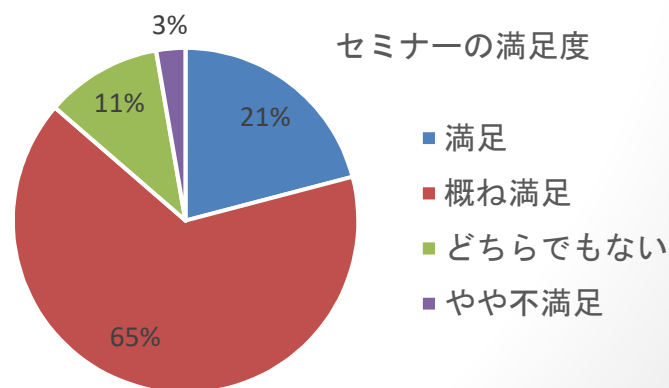
受講者の事務所規模 (従業員数)



BIM導入の状況



セミナーの満足度



3. 活動報告：設計三会での連携

設計三会は、設計監理におけるデータ移行をより具体化させたルールづくりが必要と捉え、BIMワークフロー検討委員会で「設計BIMの標準ワークフローガイドライン 建築設計三会(第1版)」を取り纏めた。

基本はデータでの配布としたが、BIMの普及・促進のため、JIAを中心に製本版を自治体や建築関連団体へ配布。また2月18日には、更に理解を深めてもらうため、JIAより説明会が行われた。

設計BIMワークフローガイドライン
建築設計三会（第1版）

建築設計三会 設計BIMワークフロー検討委員会
(日本建築士会連合会・日本建築士事務所協会連合会・日本建築家協会)

設計BIMワークフローガイドライン表紙

3. 活動報告：BIMポータルサイト 「BIM GATE」開設

BIMの初心者からBIMを活用した業務を展開したい設計技術者、BIMを活用している建築士事務所を探している建築主やインターンシップ先を探している学生など、BIMに関わる幅広い方々を対象としたBIM情報ポータルサイトを制作。



[BIMとは？](#) [導入事例](#) [BIMパートナー](#) [コラム](#) [イベント](#) [用語集](#)



3. 活動報告：BIMポータルサイト「BIM GATE」開設

BIMの基礎知識を記した「BIMとは？」や、活用方法が事例でわかる「導入事例」、BIM活用事務所が一覧で確認できる「BIMパートナー」などのコンテンツを提供。BIM初学者や、既に活用段階にある方など、幅広い属性の方々が利用できるサイトを構築。2022年3月末公開予定。

